

オレンジバスの運賃改定（案）等について

【前回の東員町地域公共交通会議の内容】

オレンジバスの収支状況

平成30年度 オレンジバス 収支状況

		オレンジバス運行管理委託料			
《支出》		62,012			
		14.8%	4.7%	64.7%	15.8%
《収入》		バス運賃収入	補助金	特別交付税	<不足分>一般財源
		9,197	2,945	40,097	9,773

(千円)

○料金変更の目的

将来に渡って本町の主要な公共交通機関の1つとして維持していくこと

車両の更新について

オレンジバスは、全部で3台の車両で運行していますが、以下の路線の2台が新しくなりました。3月初旬に試走を行い、3月中旬から順次走行を開始しています。

オレンジバス車両

南北線（南北急行線）	2台	新車両（3月中旬予定）
東部線（東部急行線）	1台	既存車両

※東部線（東部急行線）も今後、新しい車両への更新を検討していきます。



新しい車両の特徴



車体の高さを調整して、段差の軽減が可能なノンステップバスになりました。

車いすの方もご乗車いただくことができるようになりました。

【運賃改定(案)について】

運賃改定(案)

	(現 在)		(改定(案))
現在の料金	大 人	100円	→ 200円
	未就学児	0円	→ 0円

運賃の理由

① 町内を運行する公共交通の運賃

	社 名	路線名	区 間	運 賃
バス	三重交通(株)	桑名阿下喜線	穴太 → 東員郵便局前	240円
バス	三重交通(株)	桑名阿下喜線	鳥取 → 大木	180円
バス	三岐鉄道(株)	イオンモール東員線	東員駅 → イオンモール東員	200円
鉄道	三岐鉄道(株)	北勢線	東員駅 → 穴太駅	190円

② 乗車しやすく覚えやすい運賃

今後の検討課題

- (1) 定期券、回数券
- (2) 運転免許返納割引
- (3) 福祉施策

【運賃改定における今後の取り組み】

前回の地域公共交通会議でのご意見を受け、運賃の改定及び今後の地域公共交通計画の策定のため、以下の取り組みを検討します。

- ① オレンジバスアンケートの実施
- ② 公共交通ワークショップを開催

バスの利用者(=バスの利用者または今後利用を考えている方)の方の意見を多く聴取することを目的とします。